

ハニモニ

No.
23

鮎貝地区まちづくり協議会

白鷹町大字鮎貝3994番地7 TEL 85-2342 / FAX 85-2341

平成29年2月22日



優勝された鮎貝軽スポーツ愛好会Aチームのみなさん

鮎貝軽スポーツ愛好会が大躍進！

社会体育振興会主催の第22回シニア輪投げ大会が1月26日に行われ、参加された14チーム・78名が、3回投輪しての合計点数で、団体戦と個人戦の部で競い合いました。

今年は、90歳代の方はおりませんでした。61歳から87歳までの幅広い年代の方々にご参加いただきました。年齢は関係ないようで、これまでの練習の成果が出た人、出なかった人さまざま。輪投げの奥深さを感じたところです。

結果、団体の部では、鮎貝軽スポーツ愛好会が優勝と三位に輝きました。入賞されたみなさんおめでとうございました。

尚、この大会をもって今年度の事業は終了となります。これまでの各大会に積極的にご協力いただいた分館長はじめ、ご参加いただいた皆様には感謝申し上げます。来年度もまたよろしくお願ひ致します。

団体の部 (合計得点)

- 優勝 鮎貝軽スポーツ愛好会A 976点
- 準優勝 遊和館A 962点
- 第三位 鮎貝軽スポーツ愛好会B 953点

個人の部 (男子)

- 第1位 樋口隆三 (深山)
- 第2位 安部 征治 (遊和館A)
- 第3位 小口 正志 (箕和田)
- 第4位 江口 修 (森合)
- 第5位 樋口 忠夫 (高岡A)

個人の部 (女子)

- 第1位 横澤 久子 (鮎貝軽スポーツ愛好会A)
- 第2位 小関ヨシ子 (鮎貝軽スポーツ愛好会B)
- 第3位 御代田智子 (遊和館A)
- 第4位 安部もと子 (高岡A)
- 第5位 樋口 梅代 (深山A)



本番前の練習投輪でパーフェクトを出した方もおりましたが、本番では出ませんでした。

家庭でもできる いちご大福の作り方を習う

和菓子作りと健康教室を1月25日に開催しました。

和菓子作りは、子どもから大人まで大好きないちご大福の作り方を町健康福祉課主任栄養士の木口祐里さんに教えていただきました。生地を練る作業は少し大変でしたが、交代しながら完成させていました。

健康教室では、町健康福祉課保健師の斎藤葉耶さんに鮎貝地区の健診の結果から気をつけたいことや、今後の食生活などを見直して少しでも生活習慣病を予防して欲しいとお話いただきました。



生地の手作り方を教わる参加者のみなさん

春を感じさせる洋風料理を作りました 菜の花学級

菜の花学級（石山美慧子学級長）の今年度最後の事業の「料理教室と閉級式」を2月14日に行いました。

料理教室では、町健康福祉課主任栄養士の木口祐里さんに、アスパラ菜や春キャベツをふんだんに使ったパスタのほか、炭酸水を使って柔らかく煮た後に焼き目を付けたスペアリブと、リングとセロリ、ワサビ菜のマスタードサラダの3品を教えていただきました。

参加された36名が4つの班に分かれて調理しましたが、木口さんのアドバイスを聞きながら、協力して手際よく作っていたようです。

また閉級式では、今年度の事業を振り返りながら、次年度への要望などもお聞きしましたが、その場では



それぞれ作業を分担し
出際よく調理されていました

出ませんでした。皆さんから、こんな事業をしてほしいなどのご要望がありましたら、推進委員やハーモニープラザにお願いします。楽しく、有意義な事業をみんなで行って最高です。

次年度もご参加ください ふれあい交流スクール

ふれあい交流スクール（村上進学級長）の閉級式と映画鑑賞会を2月17日開催しました。

閉級式では、村上学級長より一年間の活動を感想を述べながら、

また、次年度への要望等も話し合われ、また元気にみんなが学級に参加し、再会することを誓い合いました。

映画鑑賞会では、おいしいお菓子をいただきながら、笑いあり涙ありと楽しく鑑賞されていました。



1年間の感謝の言葉を述べる
村上進学級長

みなさんのご要望を 募集しております

定期的にこんな講座を開いてほしい、こんな教室があったらいいのになあ・・・。
そういった地域のみなさんのご要望を募集いたします。

みなさんからいただいたご要望は少しでもハーモニープラザの事業に取り入れ、講座や教室を開催していきたいと考えております。

どんな些細なことでも、お電話・FAXなど、どのような形でも構いませんのでお聞かせください。たくさんのご要望をお待ちしております！

ハーモニープラザ：電話 85-2342
FAX 85-2341

そば打ち体験教室 参加者募集

「そば打ち体験教室」を今年度も開催します。初めての方、更に技術を磨きたい方も、講師の先生が優しく丁寧にご指導してくださいます。親子での参加も大歓迎ですので、この機会にぜひご参加ください。

- ◇日時 3月12日(日) 午前10時～
- ◇場所 いきいき深山郷 のどか村
- ◇会費 大人：1,000円
小学生以上：500円
幼児：無料
- ◇持ち物 エプロン・三角巾か手ぬぐい
- ◇申込み 3月8日(水)までハーモニープラザへお申し込みください。

クラフトバンド教室 手工芸教室

クラフトバンド教室を開催します。前回は小さいかご等を作りましたが、今回は2日間でおしゃれなお出かけ用かごバック(幅24、奥行12、高さ17・5センチ)を作ります。初めての方でも作れるよう、講師の先生が材料を用意していただきますので、お気軽にお申込みください。

◇日時 3月17日(金)
22日(火)

- ◇日時 午後1時～4時
- ◇場所 ハーモニープラザ
- ◇講師 石山真弓さん(上山)
- ◇会費 1,000円
- ◇定員 12名
- ◇持ち物 洗濯バサミ(15個程度)、定規、鉛筆
- ◇その他 かごバックは3色(紺・サーモン・ベージュ)から選んでいただきます。
- ◇申込み 3月6日(月)までにハーモニープラザへお申込みください。

4月から地域おこし協力隊員 が活動されます

白鷹町では観光協会や蚕桑、鷹山地区で地域おこし協力隊員がそれぞれの分野で活動されています。

鮎貝地区でも主に深山区内ののどか村を中心に活動していただく隊員を募集していたところ、宮城県出身の菅野裕子さんが申し込まれ採用となりました。

菅野さんは4月から3年間の任期で活動なさるとのことです。自己紹介等は4月以降の会報に掲載予定ですので、ぜひご覧ください。

町県民税申告相談 お忘れなく！

月 日	午 前	午 後
3/2(木)	鮎貝3・4・14	鮎貝10・12
3/3(金)	鮎貝1・2	鮎貝11・高岡2 深山2
3/6(月)	鮎貝7・8・9	鮎貝5・高岡1 深山1
3/7(火)	鮎貝13	鮎貝6・黒鴨

【受付時間】 午前：8時45分～11時
午後：11時45分～15時

【開館時間】 午前8時30分

鮎っ子通信

地域の皆様のおかげです

く町スキー大会で大活躍く 鮎貝小学校長 向田 聡

昨年は雨風が強く中止となり、二年ぶりの町スキー大会となりました。本校からの参加者は七十四名、のべ九十五の種目に出場し、優勝三名、入賞合計三十名にもおよびました。三位以内に入賞した児童を紹介します。

☆アルペン(大回転)		敬称略	
優勝	一年男子	長谷部	歩夢
優勝	六年女子	今	思乃
第二位	一年女子	中村	璃楽
第二位	二年女子	熊坂	雪花
第二位	三年女子	樋口	天夏
第二位	五年女子	上村	杏
第二位	六年男子	樋口	伯瑠
第三位	二年女子	樋口	琉南
第三位	四年男子	樋口	瑠偉
☆クロスカントリ			
優勝	三年女子	熊坂	円
第二位	四年男子	中村	雅楽
第二位	六年女子	中村	咲楽
第三位	三年男子	佐藤	聖悟
第三位	四年女子	菅	結愛
第三位	五年女子	上村	杏

本校児童の雄姿



アルペン



クロカン

特にここ数年、本校後援会

より、スキー指導の充実のためにクロカンスキーを重点的に購入していただきました。おかげで、練習中にスキーの貸し借りをしたり、サイトの合わない靴をはいたりなどがほとんどなく、思い切った練習をすることができました。本当に皆様のおかげと感謝を申し上げます。今後も地域の皆様に元気を届けることができるよう頑張ります。

「鮎貝歴史の散歩道」のDVDを作製しましたのでぜひご覧ください



今年度、白鷹学講座開催事業交付金を活用し、鮎貝歴史を語る会のご協力をいただき、10年ぶりに「鮎貝歴史の散歩道」の改訂版パンフレットを作製することができました。

更にこの度、そのパンフレットで紹介している史跡・名所を、地域環境文化推進ステーション(伊藤久志代表)にお願いし、映像でも見ていただけるようにと、DVDに編集していただきました。字幕解説もある「前篇」と「後編」のほか、映像だけの「総集編」の3枚組です。

ハーモニープラザで貸出し致しますので、ぜひご覧になってみてください。地元鮎貝の歴史を知ることができたいですね。

これからの主な行事予定

- 2/23(木) まちづくり協議会 健康福祉部会
- 24(金) まちづくり協議会 三役会
- 24(金) 社会体育振興会事務局会
- 26(日) まちづくり協議会 全体研修会
- 28(火) みそづくり教室
- 3/ 3(金) 菜の花学級推進委員会
- 12(日) そば打ち体験教室 (のどか村にて)
- 17(金) 手工芸教室

あとがき

年々雪があまり降らないような地方での積雪が多くなっているように思えます。近年は記録的な大雨や記録的な大雪など、温暖化の影響からか異常な気象状況です。今年は大丈夫でも来年は…と災害への備えはしておきたいものです。

高校受験の受験生はそろそろ追い込みの時期ではないでしょうか。勉強の成果を存分に押し切って笑顔で春を迎えて欲しいものです。(小林)